

人文学専攻【 一 般 選 抜 】

外国語科目 英 語 (2枚のうち2枚目)

II.

Gibbs, Raymond. 1994. *The Poetics of Mind: Figurative Thought, Language, and Understanding*. Cambridge: Cambridge University Press, p.24, ll. 1-27.

III.

Vanity Fair, October 2011, p.178, ll. 1-29.

人文学専攻【一般選抜】

外国語科目 ドイツ語 (2枚のうち1枚目)

I 次の文章を日本語に訳しなさい。

(Ulrich Janßen & Ulla Steuernagel: *Die Kinder-Uni. Warum beten Muslime auf Teppichen?* Deutsche Verlags-Anstalt. München, 2006. S.6)

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第1期募集）
人文学専攻【 一 般 選 抜 】

外国語科目 ドイツ語 (2枚のうち2枚目)

II 次の文章を日本語に訳しなさい。

(Otto Putz: 'Nachwort' für eigene Übersetzung von Natsume Sosekis "Ich der Kater". In:
Soseki Natsume: *Ich der Kater*. übers. v. Otto Putz. Insel Verlag. Frankfurt a.M. und
Leipzig, 1996. S.649-650)

IV 以下の英語文 (①)、フランス語文 (②)、ドイツ語文 (③) のうち 1 題のみを選択し、設問にしたがって答えなさい。(70 点)

① 次の英語文をすべて日本語に訳しなさい。

大問IV①

L.P.Gerson, *Ancient Epistemology*, Cambridge University Press, 2009,
p.1, ll.1-23

- ② 次のフランス語文をすべて日本語に訳しなさい。

大問Ⅳ②

M.Conche, *Le Sens de la Philosophie*, Paris, 1999, p.16, ll.5-21

- ③ 次のドイツ語文をすべて日本語に訳しなさい。

大問Ⅳ③

L. Wittgenstein, *Philosophische Untersuchungen*, Suhrkamp, 1971,
p.127, § 199

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 社会心理学 (3枚のうち / 枚目)

I. 大学院（博士前期課程）入学後に予定している、あなたの研究テーマに関連して、次の番号順に、わかりやすく述べなさい。（計 100点）

(1) 都市に関する重要な文献で、これまでに読んだ著書・論文のうちから1点を取り上げて、その内容を適切に紹介し、論評しなさい。（50点）

(2) あなたが今後予定している研究に関して、どのようなデータを用いてどのように分析をしようとするのか、なるべく具体的に説明しなさい。ただし、ここでデータとは、統計的な調査に限らず、質的な調査も含むものとする。（50点）

II. 次の人名・用語の中から5つを選び、説明しなさい。
(各20点、計100点)

1. A. ギデンズ(A. Giddens)
2. 発達障害 (developmental disorders)
3. 合理的選択理論 (rational-choice theory)
4. 誇示的消費 (conspicuous consumption)
5. 逸脱行動 (deviant behavior)
6. 支配の語類型 (Typen der Herrschaft)
7. 受益圏と受苦圏
8. 調査倫理 (research ethics)
9. 中心極限定理 (central limit theorem)
10. 分散分析 (analysis of variance)

III. 次の英文を読み、(1) から (4) について日本語で答えなさい。(計 100点)

(1) Goldthorpe らによる階級分類は、社会経済分類 SEC (Socio-economic classification) と呼ばれる。それ以前の階級分類と比較したとき、その特徴はどこにあるか、あなたの知るところを述べなさい。(20点)

(2) 下線部 (a) を日本語に訳しなさい。(30点)

(3) 下線部 (b) は具体的にどのようなことであると述べられているか、本文に即して説明しなさい。(20点)

(4) 下線部 (c) を日本語に訳しなさい。(30点)

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第1期學集）

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 社会学 (3枚のうち2枚目)

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第1期學集）
人文学専攻【一般選抜】

専門科目 社会学 (3枚のうち3枚目)

(出典 Nicholas Abercrombie, Stephen Hill and Bryan S. Turner. 2006, *The Penguin dictionary of sociology*, 5th Edition. Penguin. pp. 58-59. このページの本文の一部)

専門科目 日本史学

(4枚のうち1枚目)

【第一問】 古代から近現代に至る軍事制度の変遷について、答案用紙二枚を用いて論述せよ。
その際、左記の四つの論題全てについて、研究史上の論点も含めて言及すること。

衛府 御家人 農兵 統帥権

【第二問】 次の史料Ⅰ～Ⅳのうちから二題を選択し、それぞれの内容の概要を示し、日本史
研究上の意義について述べよ。その際、二題につき答案用紙二枚を使用すること。

Ⅰ

Ⅱ

【第二問】

I 『令義解』巻四、考課令 一最以上条〔新訂増補国史大系 普及版『令義解』(吉川弘
文館、1968年) pp. 155-156〕。

II 佐藤進一・池内義資編『中世法制史料集』第二巻・室町幕府法(岩波書店、1957年) pp. 84-85。
「二三九 諸人借物事」。

専門科目

日本史学

(4枚のうち2枚目)

Ⅲ

Ⅳ

Ⅲ 『榎本弥左衛門覚書』(大野瑞男校注、平凡社東洋文庫、2001年) pp.137-138。

Ⅳ 福沢諭吉著『学問のすゝめ』(岩波文庫版、初版1942年) pp.11-12。

専門科目 日本史学 (4枚のうち4枚目)

【第四問】

1280年から1450年の時代において、日本社会にはどのような変化が見られたか、以下の英文の内容を四百字以内で要約せよ。ただし、まず目のある解答用紙に横書きで記入すること。

〔出典〕

William Wayne Farris, *Japan to 1600: a Social and Economic History*(Honolulu: University of Hawaii Press, 2009), pp.141-142

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 日本語学日本文学（表紙）

問1【日本古典文学】、問2【日本近代文学】、問3
【日本語学】の三問の中から二問を選んで答えなさい。

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 日本語学日本文学

(三枚のうち一枚目)

問1【日本古典文学】

問題1 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

(賀茂真淵『賀茂翁家集』・『新編国歌大観』第九巻、

角川書店、平成三年初版、三四二頁上段六～一九行・一部改変)

〔問1〕傍線部Aの和歌「わが道も…」を、前後の文章の内容を踏まえて解釈しなさい。また、当該和歌の修辞法についても適宜解説を施すこと。

〔問2〕傍線部B「ますらをはむなしくなりて…」と傍線部C「ますらをやむなしかるべき…」の和歌について次の問いに答えなさい。

① 傍線部Bの和歌にとって、傍線部Cの和歌は、和歌の修辞技法の名称上では何というか。その名称を答えなさい。

② 傍線部Cの和歌を解釈しなさい。

〔問3〕傍線部Dの和歌「白菊は…」を解釈しなさい。

〔問4〕問題文中の「河建長夫」と「美樹」との関係は、問題文の内容から判断してどのようなものであると考えられるか。その根拠を明示した上で簡潔に説明しなさい。

問題2 次の事項について知るところを記しなさい。

ア 浦島太郎 イ 河内本 ウ 草子地 エ 道成寺 オ 藤原俊成

問題3 次の一行を翻字しなさい。

あはれをわが道にまじりて

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 日本語学日本文学

（三枚のうち二枚目）

問2 【日本近代文学】

問題1 次の文章は正岡子規「明治二十九年の俳句界」です。河東碧梧桐の俳句に対する子規の解釈と評価の特徴をまとめ、その問題点について自分の解釈を交えて論じなさい。

〔日本〕明治三十年一月四日・三面

問題2 以下の語句について各語群よりひとつずつ選び、それぞれ説明しなさい。

〔問1〕語群：没理想論争／小説の筋をめぐる論争／「太陽の季節」をめぐる論争

〔問2〕語群：野間浩治と講談社／雑誌『自衛』／円本ブーム

〔問3〕語群：『想像の共同体』／『都市空間のなかの文学』／テキスト生成研究

〔問4〕語群：信用できない語り手／植民地における日本語文学／私小説

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 日本語学日本文学

(三枚のうち三枚目)

問3【日本語学】

問題1 次の文章は近世期に刊行された、ある注釈書の一節である。これを読んで、問一から問七に答えなさい。

宇比地^{ウヒチ}通神、次妹須比^{シメスヒ}通神、書紀に、埴土^{ウツチ}煮尊^{ニヒ}沙土^{サツチ}煮尊^{ニヒ}と書て、埴土^{ウツチ}比^ヒ云^{クニ}于^ニ毘^ヒ泥^ニ、沙土^{サツチ}比^ヒ云^{クニ}須^ス毘^ヒ泥^ニと注されたり、「書紀には、毘は借音の仮字にも多く用ひられたり、此^{コノ}訓注に依て、比を濁音によむは非なり、凡て連^{ツラナ}便^ビによりて、下^{シタ}言^{コト}の頭を濁るは、常多けれども、其^{ソノ}言^{コト}に濁音あれば、其^{ソノ}頭^{カビ}は必^{カナラ}濁らざる例なり、此^{コノ}も比地^{ヒチ}の地^チ濁音なれば、比は濁るまじき例なるをや」

〔 〕は割注部分を示す。

問一 この文章を著した人物名を答えなさい。

問二 二重傍線部Aが指し示す文献名を答えなさい。

問三 二重傍線部Bが指し示す文献名を答えなさい。

問四 傍線部①の意味するところに従つて、それがどのような法則であるかを説明しなさい。

問五 傍線部①のうちの「下言の頭を濁るは、常多けれども」について、複合語において起こるこの現象を現在一般に何と呼んでいるか、答えなさい。また、その具体例(現代語)を三例答えなさい。

問六 この注釈書の書名を答えなさい。

問七 この著者が著した書物をこの他に二つ答えなさい。

問題2 次のうちから三項目を任意に選んで、それについて解説しなさい。

- (1) モーラ (2) 東京方言のアクセント体系 (3) 表語性
(4) 形容動詞 (5) サ行イ音便 (6) 入声偏尾と日本漢字音

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 英語学英米文学 (4枚のうち1枚目)

次のⅠ、Ⅱ、Ⅲについて解答しなさい。

Ⅰ. 以下の a (枠内)、b を日本語に訳しなさい。(各40点)

a.

Jeffrey Richards, "The School Story," *Stories and society: children's literature in its social context*,
edited by Dennis Butts, p.1, ll. 1- 28, Palgrave Macmillan, Basingstoke, London, 1992.

専門科目 英語学英米文学 (4枚のうち2枚目)

b.

Evans, Vyvyan. 2004. *The structure of time : language, meaning and temporal cognition*,
Amsterdam, Philadelphia: John Benjamins Publishing Company, p.3 ll.12-25.

II. 次の日本語文を英語で表現しなさい。(40点)

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 英語学英米文学 (4枚のうち3枚目)

Ⅲ. 選択問題（80点）

- * 本来、＜イギリス文学＞、＜アメリカ文学＞、＜英語学＞の3つの中から1つを選択して答える問題であるが、今回、イギリス文学、アメリカ文学については出願者がいないため、英語学の問題のみ出題する。

<英語学>

(1) 次の用語のうち、4項目について簡潔に説明しなさい。

- (a) family resemblance (b) inflection (c) subjectivity / objectivity
(d) negative polarity item (e) stops (f) HAPPY IS UP
(g) participial construction (h) usage-based model

(2) 次の英文の内容を分かりやすく400字以内の日本語でまとめなさい。

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 英語学英米文学 (4枚のうち4枚目)

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 フランス語学フランス文学（5枚のうち 1枚目）

I. 次の問題の解答を、各問題番号を明記して、解答用紙に書きなさい。(100点)

問1 日本語の意味に合うよう、空欄に入る適切な接続詞を書きなさい。エリズィオンが起こる場合は、それがわかるように表記しなさい。(30)

(1) Je suis resté chez moi toute la journée hier, il y avait du vent très très fort.

私は昨日、一日中、家にいた、というのも風が非常に強かったから。

(2) il n'ait jamais appris le chinois, Takashi est arrivé à bien deviner le sens de cette phrase chinoise.

中国語を学んだことがないにもかかわらず、陸はこの中国語文の意味をちゃんとあてることができた。

(3) Tous les élèves de notre classe étaient présents nous avons pu discuter sur la prochaine fête.

我々のクラスの生徒は全員出席していたので、次のパーティーについて議論することができた。

(4) Didier lave sa voiture sa femme prépare le dîner.

ディディエは自分の車を洗っている、一方で彼の妻は夕食の準備をしている。

(5) cette étudiante française nous a dit qu'elle n'avait aucun projet ce jour-là, nous l'avons invitée au déjeuner.

このフランス人女学生はその日は何の予定もないと言ったので、我々は彼女を昼食に招待した。

(6) vous m'avez proposé une aide, je vous prie de traduire ce texte italien en japonais.

手伝いを申し出て下さったので、私はこのイタリア語テキストの日本語への翻訳をお願いします。

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 フランス語学フランス文学（5枚のうち 2枚目）

問2 日本語の意味に合うよう、空欄に入るかっこの中の動詞を適切な活用形にしない。(30)

(1) Il m'a dit qu'il (ne pas revenir) le lendemain.

翌日は来ないよ、と彼は私に言った。

(2) Je (ne pas travailler) depuis une semaine.

一週間前から私は仕事をしていない。

(3) Tu (ne pas oublier) de m'envoyer un courriel quand tu (arriver) à l'hôtel.

ホテルに着いたら、メールを送るのを忘れないでよ。

(4) S'il avait fait beau hier, nous (aller) à la montagne.

昨日、お天気がよかったなら、山へ行ったのだけれど。

(5) À cette époque, mes parents (travailler) dans une société à Pékin.

その当時、私の両親は北京のある会社で働いていたのです。

問3 右側の質問文の下線部を代名詞に置き換え、その答えとなるフランス語文を完成させなさい。(20)

(1) Sophie va parler à ses parents ? Oui,

(2) C'est toi qui as pris ces photos ? Oui, c'est moi qui

(3) Vous êtes déjà allé à Venise ? Non,

(4) Elle est revenue du club de sport ? Oui,

(5) Il ne peut pas emprunter cette voiture ? Si,

問4 与えられた文の態を変え、全文を書き直しなさい。(20)

(1) Tadao ANDO a réalisé ce musée.

(2) Ces voitures sont fabriquées en Chine.

(3) Tout le monde aime cette chanteuse.

(4) Au XIX^e siècle, on utilisait encore les chevaux comme moyen de transport.

専門科目 フランス語学フランス文学（5枚のうち 3枚目）

II. フランス文学史に関する次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。解答は、各問題番号を明記して、解答用紙に書きなさい。(60点)

(Jean-Yves Tadié, *Introduction à la vie littéraire du XIX^e siècle*, Dunod, 1998, p. 49, l. 17-p. 50, l.6. なお、註は省略した。)

問1 下線部①を日本語に訳しなさい。(25)

問2 下線部②について、Hugo はどのような道を選んだのか、文脈に沿って説明しなさい。(15)

問3 下線部③について、Baudelaire が主張していることを要約し、それが彼の詩にどのように反映していると思われるか、説明しなさい。(20)

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第1期募集）
人文学専攻【一般選抜】

専門科目 フランス語学フランス文学 （5枚のうち 4枚目）

III. 現代の文学状況、批評について考察する以下の文章を読んで、設問に答えなさい。解答は、各問題番号を明記して、解答用紙に書きなさい。(60点)

(石井洋二郎『文学の思考 サント=ブーヴからブルデューまで』、東京大学出版会、2000年、p.8, 1.28-p. 9, 1.30.)

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 フランス語学フランス文学（5枚のうち 5枚目）

問1 下線部①の「テキスト」という語をあなたはどのようにとらえているか、書いてください。(20)

問2 下線部②の「ある種の特徴的な語彙やイメージがテキストに頻出する」例をあなたのフランス語文学作品読書体験の中からひとつあげ、それがあなたに与えた効果について書いてください。(20)

問3 あなたの文学研究観、姿勢はこの文章で説明されている「内的読解」(内在批評)、「外的読解」(外在批評)の関係の中にどのように位置づけられるか、書いてください。文学作品の実例を挙げる場合は、フランス語作家を中心にしてください。(20)

専門科目 文化遺産学（3枚のうち1枚目）

===== 注意事項 =====

問題は、全部で3問です。

このうち問1については、全員必ず回答して下さい。

問2と問3については、どちらか一つを選んで回答して下さい。

なお、それぞれの問に対して、別の解答用紙を使用して下さい。

■ 問1

次の文章は1972年に第17回ユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」（通称：世界遺産条約）の前文および第1条の抜粋である。全文をよく読み、以下二つの設問に答えなさい。

設問1) 前文に繰り返し言及される(下線を付した部分)「人類普遍の価値」について、あなたの考えるところを1,000字程度で述べなさい。

設問2) 第1条では(世界)文化遺産が定義されている。条文全文を和訳しなさい。

.....

専門科目 文化遺産学（3枚のうち2枚目）

専門科目 文化遺産学 （3枚のうち3枚目）

□ 問2（選択）

イタリアでは、15世紀に入ると一般にルネサンス美術と呼ばれる革新的な運動が展開されるが、その前兆は早くも14世紀初頭のフィレンツェで確認することができる。そうした潮流の中でも、ジョット・ディ・ボンドーネは「ルネサンスの先駆者」とも言える活躍をした芸術家である。

イタリア美術史（とくに絵画分野）に与えたジョットの影響を、解答用紙1枚の範囲内で簡潔に記述しなさい。また、ジョットが絵画に革新をもたらすにあたって影響を受けたと考えられる人物（画家、彫刻家、聖人、文学者など）や先行作品、技法などについても、できるだけ具体的に記述しなさい。

□ 問3（選択）

「都市」は、考古学的にどのように定義できるか。また、都市の成立過程を考古学的に追跡する場合、どのような視点・分析が有効か。

解答用紙1枚の範囲内で、定義と方法を対比させながら、箇条書きで述べなさい（参考例参照）。記述に際しては、具体的な文化名や遺跡名、遺物などに言及すること。なお、定義は5項目以上挙げ、方法についても同数述べること。

（参考例）

定義1：○○○が○○○であること。

方法1：○○○に着目した分析が有効である。具体的に言うと、○○○。

定義2：○○○の○○○が○○○であること。

方法2：この点については、○○○の分布が鍵となる。例えば、○○○。

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 比較文化学 （3枚のうち 1枚目）

問1 ヒンドゥー教の基本的な概念について述べた以下の文章を和訳せよ。

(P. V. Jagadisa Ayyar, *South Indian Shrines*, Asian Educational Services, p. 1, l. 27~p. 2, l. 16)

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 比較文化学 (3枚のうち 2枚目)

問2 次の文章の中で、筆者は仏教の伝統を3つに分類し、それぞれの文化圏で仏教が接触した異種の文化伝統を「周辺」と呼んでいる。筆者の考え方に立って、日本の文化は典型的な「周辺」になるが、そのとらえ方を検証しなさい。日本において仏教が果たした文化的な役割を、具体的な例をあげて示せ。

専門科目 比較文化学 （3枚のうち 3枚目）

問3 次の事項についてくわしく説明せよ。

- (1) 日本の建築様式に及ぼした海外からの影響について
- (2) 仏教と社会の関係について（地域や時代については限定しない）

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第1期募集）
人文学専攻【社会人特別選抜】

専門科目 考古学 （ 3枚のうち 1枚目）

1. Ethnoarchaeology について述べた次の文章を訳しなさい。

(Colin Renfrew and Paul Bahn. "Archaeology: Theories Methods and Practice".
Third edition, 2000. p.186, right column, l.17-51.)

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第1期募集）
人文学専攻【社会人特別選抜】

専門科目 考古学 （ 3枚のうち 2枚目）

2. 民族誌学を考古学の解釈に使う場合、どのようなことに注意すべきか、“ethnographic parallel”のことも考慮して論じなさい。

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第1期募集）
人文学専攻【社会人特別選抜】

・ 専門科目 考古学 （ 3枚のうち 3枚目）

3. 次の用語を簡単に解説しなさい。

1. ナイフ形石器
2. 鄭州二里岡遺跡
3. アキナケス
4. ペルセポリス遺跡
5. 三遠式銅鐸
6. 楯築墳丘墓
7. 三角縁神獸鏡
8. 羽咋市寺家遺跡
9. 龍（竜）泉窯
10. 東京大学本郷構内遺跡

専門科目 文化人類学 （1枚のうち 1枚目）

問題1 以下の3つの問いから2つを選んで、答えなさい。

- (1) 家族と出自集団の違いを、その構造や機能の点から論じなさい。
- (2) 祖先祭祀の社会的役割を、具体例を挙げながら論じなさい。
- (3) 生態環境と人間の文化との関係について、具体例を用いて論じなさい。

問題2 次の文章を読んで、(1) (2) に答えなさい。

（江淵一公『文化人類学—伝統と現代—』放送大学教育振興会、2000年、273頁5行目-274頁18行目。一部原文を改変した。）

- (1) 上の課題文を参考に、文化人類学において「民族」や「エスニシティ」が重要な課題となってきた理由を述べなさい。
- (2) 現代世界における「民族」や「エスニシティ」の問題について、上の課題文に書かれたもの以外の具体例を挙げながら論じなさい。